

平成 30（2018）年さけます来遊状況（第 2 報：9/30 現在）

3 サケ河川捕獲状況

国立研究開発法人水産研究・教育機構

北海道区水産研究所 さけます生産技術部

- 9 月末までの全国の河川捕獲数は 51 万尾 [前年同期比：124%、平年*1 同期比：50%]
- 北海道の河川捕獲数は平成以降（1989 年以降）では 3 番目に少ない
- 9 月末までの採卵数は全国で 1 億 9,043 万粒 [前年同期比：123%]

*1：平年とは、平成元（1989）～平成 29（2017）年の平均値

（全国）

9 月末までのサケ河川捕獲数（全国の河川で人工ふ化放流用に捕獲されたサケの数）は 51 万尾 [前年同期比：124%、平年同期比：50%] と前年同期は上回っていますが、平年同期の半分程度となっています（表 1）。

また、9 月末までの全国の採卵数の合計は 1 億 9,043 万粒 [前年同期比：123%] となっています。なお、種卵の確保状況は地域によって異なります。詳細は、平成 30 年度さけ捕獲採卵漁獲速報（平成 30 年 9 月 30 日現在）を参照ください。

表1. サケ河川捕獲数(全国)

来遊年	9/30現在	最終
2013(H25)	105	485
2014(H26)	105	417
2015(H27)	146	488
2016(H28)	72	321
2017(H29)	41	258
2018(H30)	51	-
平年	103	470

(北海道)

9 月末までの北海道のサケ河川捕獲数は 47 万尾[前年同期比:121%、平年同期比:48%]と、平成以降（1989 年以降）では、前年（2017 年）、平成 4 年（1992 年）に次ぎ 3 番目に少なくなっています（表 2 および図 1）。

地域別にみると、日本海側（オホーツク海区および日本海区）では 24 万尾[前年同期比:96%、平年同期比:44%]と、前年を若干下回っています。太平洋側（根室～えりも以西海区）では 23 万尾[前年同期比:164%、平年同期比:52%]と、前年を上回っています。しかしながら両地域とも平年を大きく下回る状況です(表 2 および図 1)。

北海道全体の採卵数の合計は 9 月末時点で 1 億 7,395 万粒[前年同期比:120%]となっていますが、種卵の確保状況については地域によって異なります。

表2. サケ河川捕獲数(北海道)

単位:万尾

来遊年	北海道全体		北海道太平洋側		北海道日本海側	
	9/30現在	最終	9/30現在	最終	9/30現在	最終
2013(H25)	100	349	27	108	74	240
2014(H26)	102	285	42	117	59	168
2015(H27)	141	356	77	164	64	192
2016(H28)	71	232	35	103	36	129
2017(H29)	39	164	14	51	25	113
2018(H30)	47	-	23	-	24	-
平年	98	307	44	134	54	173

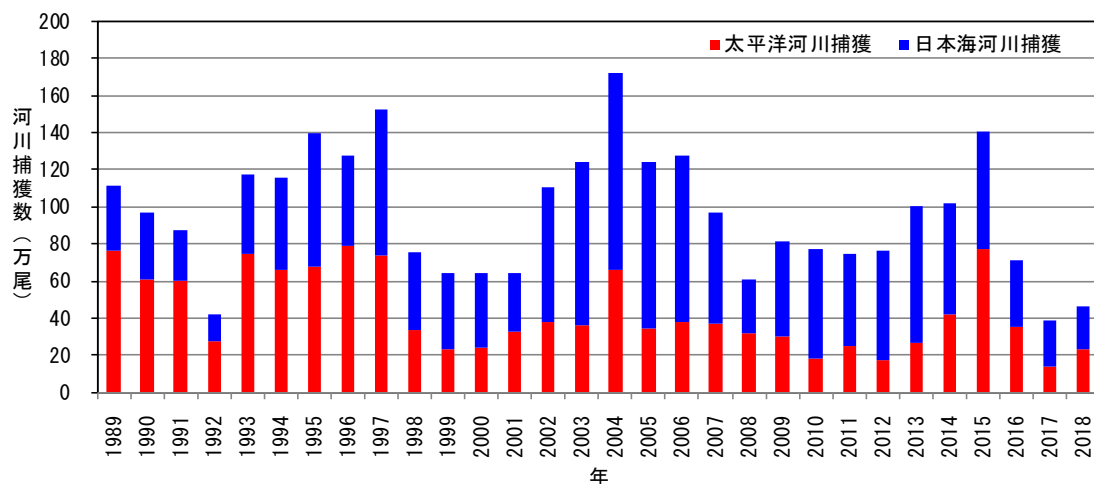


図 1. 8 月 1 日～9 月 30 日までの北海道サケ河川捕獲数 (累計値) . 2018 年は速報値.

(本州)

本州のサケ河川捕獲数は一部未集計の地域もありますが、9月末の時点で約4万尾となっています(表3)。

なお、例年、本州の河川捕獲は10月以降に本格化します。

表3. サケ河川捕獲数(本州)

単位:万尾

来遊年	本州全体		本州太平洋側		本州日本海側	
	9/30現在	最終	9/30現在	最終	9/30現在	最終
2013(H25)	4	136	4	92	0	44
2014(H26)	3	132	3	83	0	49
2015(H27)	5	132	4	74	0	58
2016(H28)	1	89	1	59	0	31
2017(H29)	2	94	2	60	0	33
2018(H30)	4	-	4	-	0	-
平年	5	162	5	127	0	36